

1. 管理運営の基本方針

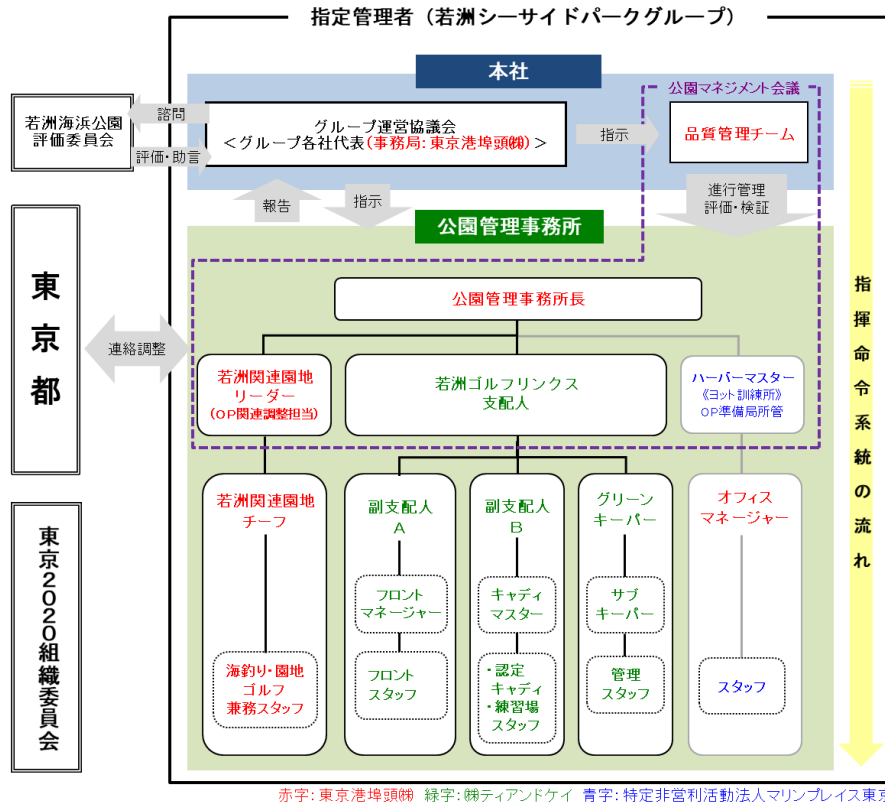
(1) 管理運営の視点

当グループは、これまで培った経験・ノウハウを最大限に活用しつつ、多様なニーズに的確に応え、よりお客様の満足する質の高いサービスを提供します。

また、オリンピック関連施設としての本公園の役割をしっかりと理解し、準備から開催まで、大会関係者等との調整などに積極的に協力することで、東京2020大会の成功に寄与します。

(2) 組織体制

代表企業である東京港埠頭㈱、主にゴルフリンクスを担当する㈱ティアンドケイ、ヨット訓練所を担当する特定非営利活動法人マリンプレイス東京で構成する共同体が管理運営し、各団体の長をを活かした明確な役割分担・責任体制のもと、着実に業務を遂行します。



2. ゴルフリンクスの管理運営

(1) 管理運営の基本的な考え方

- ① 公営ゴルフ場としての意義を重視した誰もが利用しやすい管理運営
- ② 予約から精算まで丁寧でスムーズな運営
- ③ 事故防止の徹底及びお客様の安全確保
- ④ ハイレベルなコースコンディションの維持
- ⑤ 適正な清掃や衛生管理による快適な時間の提供

(2) 事業展開

【利用者サービス向上に向けた取組】

- 地盤特性に的確に対応したコースコンディションづくり
- コース内待ち時間の短縮、計画的な組数設定によるプレーの円滑化
- 原則、Web予約とし、情報弱者にも配慮した電話併用による予約受付
- 女性向けアメニティの充実や都民感謝デーの開催、乗用カートの導入

自主事業

キャディ事業	技術、接遇、危機管理、状況判断能力の備わった質の高いキャディの配置
カート事業	シニア層や障害者の方々への対応として乗用カートを導入
レストラン・売店	栄養バランスのとれたメニューづくりや季節にあわせた商品提供の充実

【利用者拡大に向けた取組】

- ジュニア、親子、シニア及び若年層等多世代を対象としたレッスンを開催
- 都民向けのゴルフ場一般開放デー(無料)を設定
- セルフプレー、スループレー、9ホールプレー等の多様なスタイルに対応
- コースメンテナンスに要する時間を短縮させ、営業日を拡大

自主事業

ゴルフ場一般開放	緑あふれるコースの景観を楽しみながら、ゴルフへの関心を促します
シニア&親子レッスン会	ゴルフ団体と連携して、シニア・親子のレッスン会を開催
ゴルフスクール&レッスン	ゴルフ団体と連携して、幅広い年齢層の初心者を対象にレッスン開催
ゴルフアカデミー	小中学生に基礎からコースデビューまでスクール形式で実施

ジュニア育成
(レッスン風景)



ゴルフ場一般開放
(芝すべり)



先進機械による
排水改善作業



3. 海釣り施設・関連園地の管理運営

(1) 管理運営の基本的考え方

- ①快適な施設環境の維持
- ②地元行政等との密接な連携
- ③施設の特徴を活かした利用者拡大
- ④快適に楽しめる清潔な環境の維持
- ⑤安全確保に向けた点検等の適切な実施

(2) 事業展開

【利用者サービス向上に向けた取組】

- きめ細やかな施設管理(日々の巡回による海釣り施設等の安全点検)
- 積極的な情報発信(HPやTwitterを活用した釣果・イベント情報等の発信)
- 利便性向上(区立若洲公園や売店と連携した手ぶらで釣り等のサービス)
- マナー向上(巡回による声掛け、警察や釣り関係団体との連携)

自主事業

釣場クリーンアップ	ボランティアとの釣場クリーンアップ活動
環境美化活動受入れ	企業や団体による環境美化活動の受入
稚魚放流	関係団体との連携による稚魚(カサゴ等)放流

【利用者拡大に向けた取組】

- 海釣り施設及び関連園地の特徴を活かすとともに、隣接する区立若洲公園等と連携した多種多様なイベントを通じて、一体型公園での楽しみ方を紹介

自主事業

海釣り施設を活用したイベント	①親子釣り教室 ②釣りとBBQ体験(区立若洲公園連携イベント) ③初心者ファミリー釣り教室 ④釣りのマナー教室(①～③開催時に同時開催)
公園全体を活用したイベント	①シーフロントミュージアム(宝探しゲームやワークショップ、ヨット体験等) ②海沿いの公園ガイドツアー(隣接の海沿いの公園をめぐるガイドツアー)
公園のPR活動	①大規模イベントでの広報活動(江東区民まつり等) ②他公園、駅等での広報活動(他海上公園、ゆりかもめ駅、釣りショップ、幼稚園等)

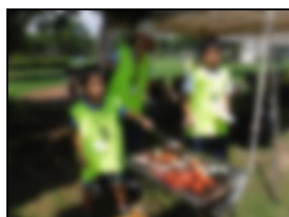
海上からの施設点検
(ヨット訓練所と連携)

環境美化活動
(企業・団体等と協働)

釣り&BBQイベント
(区立若洲公園と連携)



海釣り施設

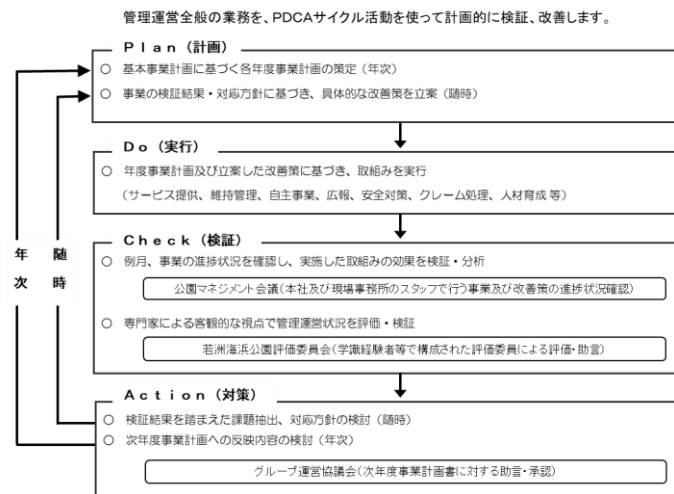


4. その他

(1) 計画的な業務の検証・改善

管理運営全般について、若洲マネジメントシステムを通じたPDCAサイクル活動による検証、改善を計画的に行い、管理運営水準の向上を図ります。

若洲マネジメントシステム



(2) 危機管理への取組

災害発生時に備えた危機管理計画・緊急時アクションマニュアルの配備や定期的な防災訓練を通じて、有事の際の迅速な対応を確保します。また、併せて、帰宅困難者が発生した場合には、積極的な受入も行います。

若洲地区の近隣企業と
連携した防災訓練



(3) 東京2020オリンピック・パラリンピックへの協力

公園施設の一部が、トライアスロンの練習会場(予定)や選手輸送用車両基地等関連施設で使用されるため、開催にむけては、都や組織委員会をはじめとする関係者との連携を通じて、大会の成功にむけてグループ丸となって全面的に協力を行っていきます。